

ネパール政治ニュース (17年11月) ヘッドライン

| 政 治 |   |
|-----|---|
| 内政  | <p>(1) 5日、ネパール कांग्रेस (NC) と連邦社会主義フォーラム・ネパール (FSFN) 及び国家国民党 (RJP-N) との間で、第1回連邦下院・州議会選挙における小選挙区での候補者のすみ分け等が決定された。</p> <p>(2) 6日、選挙管理委員会は、52ヶ国の44,142人に対して、連邦下院・州議会選挙の選挙監視を行うことを許可した。</p> <p>(3) 9日、ネパール政府は、州・連邦議会選挙が実施された後、各州の州知事と州とを決定すると発表した。</p> <p>(4) 10日、ルクム郡において、ジャーナルダン・シャルマ元内務大臣 (MC所属) が乗る車を狙った爆破事件が起こった。シャルマ元内務大臣に怪我はなかった。ネパール警察によると、マオイストチャンド派の党員による事件である疑いが強い。</p> <p>(5) 14日、ボジュプール郡において、シェルダン・ライ元情報通信大臣 (UML) が乗る車を狙った爆破事件が起こった。ライ元大臣は軽傷を負った。</p> <p>(6) 14日、ナワラズ・ダカル選管報道官は、連邦下院・州議会選挙で使用するスタンプはインドから、不正防止用インクと投票箱は中国から購入する旨述べた。</p> <p>(7) 17日、ヌワコット郡において、ラム・シャラン・マハト元財務大臣 (NC所属) を狙った爆破事件が起こった。近くにいたNC支持者4人が負傷した。</p> <p>(8) 18日、選管は、11月26日及び12月7日に実施される連邦下院・州議会選挙の小選挙区の結果について、12月14日までに公表する旨述べた。選管は、12月7日の選挙の結果に影響を与える恐れがあるため、11月26日の小選挙区の結果も12月8日以降に公表する。</p> <p>(9) 27日、第1回連邦下院・州議会選挙が、山岳部の6州32郡で実施された。本選挙は、上記32郡における37名の連邦下院議員及び74名の州議会議員と各々の比例代表議員を選出するもの。小選挙区の連邦下院議員立候補者は282名、州議会議員立候補者は420名であった。有権者総数は3,191,945名であり、選管によると、投票率は約65%に達した。</p> |
| 外交  | <p>(1) 13日、バンダリ大統領は、外交関係樹立40周年記念行事に出席するため、UAEを訪問した。</p> <p>(2) 20日、ダハールMC議長の息子であるプラカシュ・ダハール氏の死去を受け、モディ首相及びスワラージ外相はダハール議長に電話し、哀悼の意を表した。また、Yu Hong 中国大使はダハールMC議長を往</p>  |

|  |              |
|--|--------------|
|  | 来し、哀悼の意を表した。 |
|--|--------------|